

市内バス事業の状況について

目 次

1 江ノ島電鉄株式会社	．．．．． 1
2 神奈川中央交通株式会社	．．．．． 11

第25回 藤沢市地域公共交通会議

2023年3月22日（水）

藤 沢 市

2023年2月7日
株式会社江ノ電バス

路線バス（乗合バス）の上限運賃改定の申請について

株式会社江ノ電バス（本社：神奈川県藤沢市 社長：飯塚周次）では、2023年2月7日、関東運輸局に下記のとおり、一般乗合旅客自動車運送事業の一部運行路線における上限運賃改定認可申請を行いました。

申請理由および申請概要等は次のとおりです。日頃よりご利用いただいておりますお客様におかれましては、何卒ご賢察のうえご理解賜りますようお願い申し上げます。

1. 申請理由

弊社は1997年4月1日実施の前回運賃改定以来（消費税率転嫁改定を除く）約25年間、乗合バスの運賃を変更することなく、『輸送の安全の確保』が事業経営の根幹であることを深く認識し、輸送サービスの提供に努めてまいりました。この間、ご利用者様の利便性・快適性向上を目的に、ICカードに対応した新型運賃機の導入やバスの運行状況が確認できるバスロケーションシステムの導入、定期的な車体更新によるノンステップバス導入等継続的な投資を行ってまいりました。一方、現行の運賃水準を維持するため、様々な経営合理化策を講じて事業を継続してまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大による移動需要自体の低迷や、沿線企業の移転や少子化に伴う学校の統廃合が予定されるなど、収入面での苦境に加え、輸送コストに直結する燃料価格の高騰や、バス運転士の要員確保に伴う人件費の増加、また安全運行・利便性向上・カーボンニュートラル対応のためコストが今後増加することが見込まれ、引き続き厳しい経営状況が続くと予想されます。

このような状況のため、安全安心な輸送サービスを今後も持続的に提供を続けるためには上限運賃の改定が必要と判断し、認可申請を行ったものです。

2. 申請内容

- (1) 申請日 2023年2月7日
- (2) 実施予定日 2023年3月18日
- (3) 申請内容 武相ブロックの上限運賃変更認可申請
- (4) 平均改定率 14.96%
- (5) 現行・申請運賃比較

普通旅客運賃	現行運賃		申請上限運賃※1		実施運賃（予定）※2	
	現金	IC	現金	IC	現金	IC
初乗り運賃（大人）	180円	178円	210円	210円	200円※3	200円※3
〃（小児）	90円	89円	110円	105円	100円※3	100円※3

定期旅客運賃		現行運賃	申請上限運賃※1	実施運賃（予定）※2
通勤	1ヶ月	7,970円	9,400円	8,950円
	3ヶ月	22,710円	26,790円	25,510円
	6ヶ月	43,040円	50,760円	48,330円
通学	1ヶ月	6,300円	7,430円	7,080円
	3ヶ月	17,960円	21,180円	20,180円
	6ヶ月	34,020円	40,120円	38,230円
通学 （小児）	1ヶ月	2,540円	3,720円	2,540円
	3ヶ月	7,240円	10,590円	7,240円
	6ヶ月	13,720円	20,060円	13,720円

※1 申請上限運賃とは、事業の経営に必要な原価に応じて算出される、バス事業者が収受してもよいとされる運賃の上限額です。

※2 実施運賃とは、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客様から収受する運賃額です。表中の実施運賃は申請時点での予定であり、認可をいただいた後、あらためてお知らせいたします。

※3 初乗り運賃につきましては、一部区間によって改定額が異なる場合があります。

(6) 主要区間の運賃

区間	片道運賃				定期券（通勤1ヶ月）	
	現行運賃		実施予定運賃		現行	実施予定
	現金	I C	現金	I C		
藤沢駅～深沢	220円	220円	230円	230円	9,850円	10,290円
大船駅～常楽寺	180円	178円	200円	200円	7,970円	8,950円
大船駅～湘南アイパーク	200円	199円	230円	230円	8,910円	10,290円
藤沢駅～三菱電機北門	250円	242円	270円	270円	10,830円	12,090円
大船駅～長沼	220円	220円	240円	240円	9,850円	10,740円

3. 収支状況および輸送人員

		輸送人員	収支状況
2021年度 実績年度		17,046千人	△47,337千円
2023年度 平年度推計	改定前	18,781千人	△517,600千円
	改定後※4	18,199千人	△134,789千円

※4 2023年度運賃改定後の輸送人員、収支状況は申請上限運賃での推定値です。

4. これまでの経営改善と今後の取り組み

弊社はこれまで、経営改善として江ノ島電鉄のバス事業を子会社2社（旧江ノ電バス横浜、旧江ノ電バス藤沢）に事業譲渡し人件費の圧縮、営業所の集約によるコスト削減を進め、2019年度には子会社2社を統合して江ノ電バスを設立し、不採算路線の再編やダイヤ改正、車両使用年数の延長等により効率的な経営改善に努めてまいりました。

今後につきましても、コロナ禍による新しい生活様式に対応した運行計画への見直しを図り、安全安心な輸送サービスと、持続可能な事業経営を推進してまいります。

5. サービス向上への取り組み

弊社では『輸送の安全の確保』に準じ、バスドライバーが急病などで運転操作の継続が困難になった場合に備え、ドライバー異常時対応システム（EDSS）を搭載したバスを2019年度更新車両より順次導入している他、ドライブレコーダーを活用した乗務員安全教育の実施により、安全安心な輸送サービスの提供に努めるとともに、ノンステップバスの拡充やカーボンニュートラルに則した車両の導入検討、キャッシュレスに向けた取組みの検討など社会的な課題への対応と旅客サービスの提供に取り組んでまいります。

6. お問い合わせ

(1) 江ノ島電鉄株式会社 自動車部 TEL：0466-24-2714

時間：9：30 ～ 17：00（土・日・祝を除く）

(2) 江ノ電バスホームページ <https://www.enoden.co.jp/bus/>



江電

R134 BUS

鎌倉⇔国道134号線⇔江の島

湘南の海岸線、国道134号線。
せつかくの景色を楽しみながら、
シャトルバスにゆっくり座って、
ゆったりと旅気分で海岸線を楽しもう。

ゆ
つ
く
り
座
っ
て

ゆ
つ
た
り
行
こ
う

運賃無料！特典あり

ご利用いただいたお客様にアンケートのご協力をお願いします。

運行期間：2022年12月16日（金）～12月25日（日）

乗車定員：各便40名（先着順 座席予約が必要）

詳しくはウェブサイトをご参照下さい。

お問い合わせ：0466-24-2716（江ノ島電鉄株式会社 経営管理部）



R134BUS
ウェブサイト



運行マップ



行程 運行期間：2022年12月16日(金)～12月25日(日)

鎌倉 → 江の島

	第1便	第2便
鎌倉そうびえん 駐車場 ※鎌倉八幡宮付近駐車場	16:00 発	17:00 発
七里ヶ浜停車 夕焼け観賞	10分停車	▽
江の島島内	16:50 着	17:40 着

第1便のみ七里ヶ浜に停車

江の島 → 鎌倉

	第1便	第2便
江の島かもめ 駐車場 ※江の島島内駐車場	19:30 発	20:30 発
	▽	▽
鎌倉駅	20:00 着	21:00 着

ホテル便

○鎌倉プリンスホテル	10:10 発
○鎌倉パークホテル	10:30 発
	▽
●鎌倉駅	10:50 着

○印は乗車のみ、●印は降車のみとなります。

運賃無料!

ご利用いただいたお客様にアンケートのご協力をお願いします。

特典

- ・ご利用したお客様にシェアサイクルの1時間無料チケット(330円分)をプレゼント
- ・江ノ電グッズショップにて10%割引クーポンをプレゼント
- ・江の島島内の指定した飲食店(TODAI KITCHEN DELI&TEA)で使用できる10%割引クーポンをプレゼント



予約・利用方法

オンライン座席システム「mixway Booking」にてお客様自身で座席を予約していただけます。

ご乗車日は、座席予約の確認画面を係員に提示してください。

ホテル便につきましては、鎌倉プリンスホテルまたは鎌倉パークホテルをご利用したお客様を対象に

各宿泊施設にて座席の予約を行い、ご乗車いただけます。

注意事項

- ・出発時間を過ぎますと、バスは出発いたしますので時間に余裕をもって乗場にお越しください。
- ・道路渋滞等により、大幅に遅延が生じる可能性がありますので、時間に余裕を持ってご利用ください。
- ・走行中、危険防止のため必ずシートベルトの着用をお願いします。
- ・バス車内での飲食はお控えください。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染症対策マスクの着用、バス車内では会話を控えていただくなどご協力をお願いいたします。
- ・悪天候などにより、運休させていただくことがございます。

※詳細は専用ウェブサイトにてご確認ください。 <https://kamaeno-r134bus.jp>



お問合せ：江ノ島電鉄株式会社 経営管理部 0466-24-2716(平日9:00～17:00)

主催：株式会社江ノ電バス 協力：株式会社ヴァル研究所/Openstreet株式会社/鎌倉プリンスホテル/鎌倉パークホテル/江ノ島電鉄株式会社
江ノ電エリアサービス株式会社/公益社団法人藤沢市観光協会/藤沢市経済部観光課/湘南藤沢活性化コンソーシアム/公益社団法人鎌倉市観光協会

R134BUS
ウェブサイト





Mobility with Emotion

期間限定

お得なデジタルチケットで  交通を選んで江の島を楽しもう！

平日限定 江の島満喫チケット

【セット内容】

- ・シーキャンドルセット券+ナイト(通常 1,100 円)
- ・江の島島内飲食店で利用できるクーポン券(500 円分)
利用可能店舗:「TODAI KITCHEN DELI&TEA」または「灯台キッチンカー」
- ・16時以降利用できる江ノ電バスフリー乗車券



1200円

江の島シーキャンドルセット券 + シェアサイクルクーポンチケット

【セット内容】

- ・江の島シーキャンドルセット券(通常 700 円)
- ・シェアサイクルクーポン券(600 円分)



1000円

江ノ電 電車 + バス1日乗車券

【セット内容】

- ・江ノ電1日乗車券「のりおりくん」(通常 800 円)
- ・江ノ電バス1日乗車券「江ノ電バスのり旅きっぷ」(通常 600 円)



800円

※各チケット大人のみの発売で、予定発売枚数達し次第終了します。

発売期間：2023年1月31日(火)～2023年3月9日(木)

Web サービス「EMot オンラインチケット」または MaaS アプリ「EMot」で発売

※アプリ版は順次発売



詳細はこちら



平日限定 江の島満喫チケット

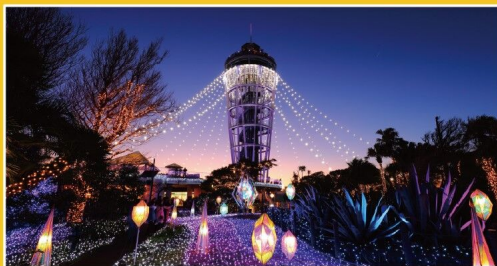
江の島頂上までの移動が楽しめる「江の島エスカー」、「江の島シーキャンドル（展望灯台）」、江の島サムエル・コッキング苑「夜間入苑券」、「16時以降利用できる江ノ電バスフリー乗車券」、江の島シーキャンドルにある「カフェテラスで利用できるクーポン券（500円分）」がセットになったチケットで、平日の夕方から江の島をお得に楽しみたい方におすすめです。

江の島エスカー



江の島頂上部までのぼることができるエスカレーターで、まるで海の中のような空間を味わえる映像を映し出す「江の島 LUMINOUS WAY」を見ることができます。

江の島シーキャンドル



地域一体となって作り上げるイルミネーションイベント「湘南の宝石」が2023年2月28日（火）まで開催されています。是非、夕陽の時間帯から光に溢れる素敵な時間をお過ごしください。

江ノ電バスフリー乗車券



藤沢駅・大船駅～江の島島内までバスを運行しております。16時以降江ノ電バス全路線（羽田空港線除く）でご利用できますので、江の島島内を観光した後にぜひご利用ください。

江の島島内飲食クーポン券（500円分）

湘南藤沢野菜を使用したプレートや手作りデザート、アルコールといったこだわりメニューを店内他店舗上 THE SUNSET TERRACE 等コッキング苑内どこでも召し上がれますので、景色を觀賞しながらお楽しみください。

「TODAI KITCHEN DELI&TEA」
または「灯台キッチンカー」でご利用できます。



江の島シーキャンドルセット券 + シェアサイクルクーポンチケット

「江の島サムエル・コッキング苑内」にある「江の島シーキャンドル（展望灯台）」と江の島頂上までの移動が楽しめる「江の島エスカー」、「シェアサイクルクーポン券 600円分」がセットになったチケットで、湘南の潮風や冬の澄んだ空気を満喫したい方におすすめです。

江の島シーキャンドルセット券

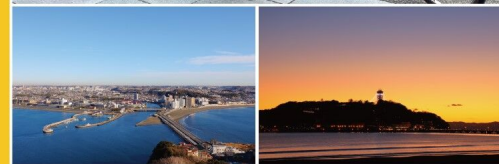
サムエル・コッキング苑で自然あふれる空間を堪能することができ、江の島シーキャンドルから見る景色は絶景です。

※こちらのチケットで、17時以降に江の島サムエル・コッキング苑及び江の島シーキャンドルをご利用になる場合、別途「夜間入苑券」が必要になります。

シェアサイクルクーポン券

江の島島内や海岸線を手軽に移動ができ、一休みしながら見る海岸線も綺麗です。天気が良いと富士山を望むこともできます。

※シェアサイクルクーポンをご利用には、別途「HELLO CYCLING」のアプリが必要です。



江ノ電 電車 + バス1日乗車券

江ノ電の1日乗車券「のりおりくん」と江ノ電バス1日乗車券「江ノ電バスのり旅きっぷ」がセットになったチケットで、湘南エリアを公共交通で観光したい方におすすめです。

のりおりくん

江ノ電が運行する藤沢駅～鎌倉駅間には海や山、橋やトンネル、路面の他に住宅街の隙間を縫うように走るなど、魅力あふれる電車です。

江ノ電バスのり旅きっぷ

江の島や鎌倉の観光はもちろん、大船・戸塚・上大岡エリアも利用ができ、バスを利用することで環境負荷の軽減に繋がります。



Web サービス「EMot オンラインチケット」または MaaS アプリ「EMot」での発売となります。
各チケット購入する際には、注意事項をお読みいただき利用規約同意の上ご購入いただきますようお願いいたします。

お問い合わせ：江ノ島電鉄株式会社 経営管理部 0466-24-2716 平日 9:00～17:00 7



詳細はこちら

NEWS RELEASE

2023年2月15日

各位

株式会社江ノ電バス
三井住友カード株式会社
ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社
レシップ株式会社
QUADRAC 株式会社

「江ノ電バス 羽田空港リムジンバス」で Visa のタッチ決済を導入

株式会社江ノ電バス（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役社長 飯塚 周次）、三井住友カード株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：大西 幸彦）、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：スティーブン・カーピン）、レシップ株式会社（本社：岐阜県本巣市、代表取締役社長：杉本 眞）、QUADRAC 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：高田 昌幸）は、江ノ電バスが運行する羽田空港リムジンバスで、Visa のタッチ決済を導入することを発表いたします。



江ノ島電鉄グループの江ノ電バスが運行する羽田空港リムジンバス（鎌倉・藤沢・大船発）に、三井住友カードが提供する公共交通機関向けソリューション「stera transit」を活用し、Visa のタッチ決済に対応した専用機器を設置いたします。Visa のタッチ決済対応カード（クレジット・デビット・プリペイド）やスマートフォン等を乗車時に専用の読取機器にかざすことで、運賃精算をいただけます。なお、対象路線以外では、Visa のタッチ決済のご利用はできません。

江ノ島電鉄グループは今回の取り組みにより、今後更なる回復が見込まれるインバウンドの方々を中心に、公共交通をご利用いただく方々の利便性向上を図ります。



専用機器（イメージ）

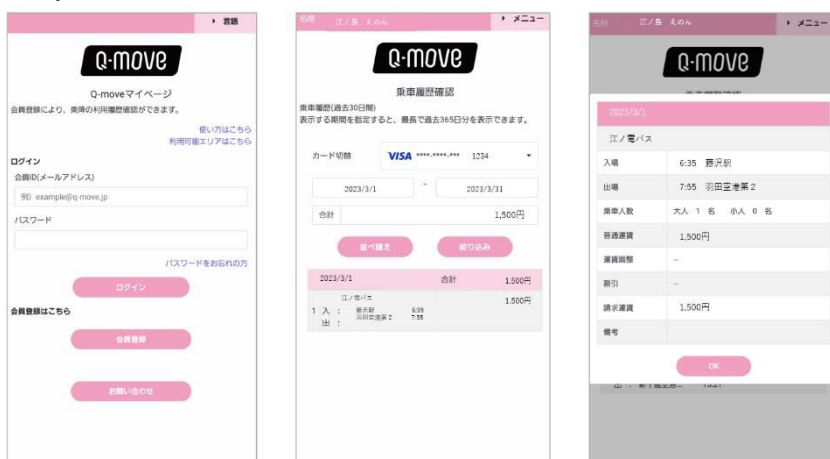


Visa のタッチ決済対応カード

- 対象路線
江ノ電バスが運行する空港連絡バス（鎌倉・藤沢・大船－羽田空港線）
※羽田空港に向かう、便（バス）のみ利用可能。
（空港発の便は対象外）
※小児運賃、複数人利用をなさる方は、乗車時に乗務員へお申し出ください。
- 目的
インバウンドを中心とした江ノ電バスを利用される方々の利便性向上
- 実施時期
2023年3月1日～（予定）
- 対象者
Visa のタッチ決済対応カード（クレジット、デビット、プリペイド）やスマートフォン等をお持ちの方
- 決済ブランド
Visa ※今後 JCB や銀聯などの他のブランドにも対応予定です。

<Visa のタッチ決済乗降履歴確認方法>

交通事業者向け決済及び認証のプラットフォームを提供する QUADRAC の Q-move サイト(<https://q-move.info/>)にアクセスいただき、「マイページ」の会員登録手続きの後ご覧いただけます。



<Visa のタッチ決済について>

Visa のタッチ決済は、日本を含む世界約 200 の国と地域で展開されている国際標準のセキュリティ認証技術を活用した決済方法です。対応の端末にタッチ決済対応の Visa カード（クレジット・デビット・プリペイド）または、スマートフォン等をタッチするだけで、サインも暗証番号の入力も不要(※)で、スピーディーかつ 安心・安全にお支払いが完了します。ご利用頂ける店舗は、コンビニエンスストア、ファストフードレストラン、スーパー、飲食店、ドラッグストア、書店、百貨店、商業施設など、日常生活における利用シーンがますます拡大しています。既に海外では広く普及しており、全世界の Visa の対面取引の 50%がタッチ決済で行われております。また、国内の Visa のタッチ決済対応カードの発行枚数は、約 9,300 万枚、ご利用可能な端末数も約 170 万台になっており（2022 年 12 月末現在）、公共交通機関では、既に世界 615 以上の公共交通機関で導入されております。

(※)一定金額を超えるお支払いは、カードを挿し暗証番号を入力するか、サインが必要となります。

<stera transit について>



決済プラットフォーム「stera」は、キャッシュレス導入に際した課題を解決するため、三井住友カードが、GMO ペイメントゲートウェイ・GMO フィナンシャルゲートおよび Visa と共同で構築した事業者向け決済プラットフォームです。

「stera transit」は、「stera」の決済プラットフォームと国際ブランドの非接触決済「タッチ決済」を活用した公共交通機関向けソリューションです。現金・事前チャージの必要がないという消費者の「利便性向上」に加え、「感染症予防対策」「インバウンド受け入れ環境の整備」「地域のキャッシュレス決済促進」など、交通分野にとどまらない幅広い効果も期待されます。また、「stera transit」の技術は、MaaS やスマートシティの認証基盤としても活用できます。今後も、全国各地で導入を予定しております。

<役割>

江ノ電バス（江ノ島電鉄グループ）	読取機器の搭載と車両の運行、システム運用
三井住友カード株式会社	プロジェクト総括、キャッシュレス導入支援、 stera プラットフォーム提供（stera transit）
ビザ・ワールドワイド	Visa のタッチ決済に関するソリューション提供・認知プロモーション
レシップ株式会社	キャッシュレス決済用端末およびシステムの開発・提供
QUADRAC 株式会社	交通事業者向け決済および認証に関する SaaS 型プラットフォーム “Q-move”の提供

今後も、お客さまにより安全で利便性の高い決済手段を提供し、更なるキャッシュレス化の推進に努めてまいります。

路線バス（乗合バス）の上限運賃改定の申請について

神奈川中央交通株式会社（本社：平塚市、代表者：取締役社長 堀 康紀）では、2023年2月17日（金）、国土交通大臣宛てに乗合バス運賃の上限運賃改定認可申請を行いました。

申請理由および申請概要等は次のとおりです。お客様にはご負担をおかけしますが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

1. 申請理由

弊社は1997年4月1日実施の前回改定（消費税率引上げによるものを除く）から、約26年間、安全運行を最優先させつつ、路線網の拡充や利用者利便策の充実を図り、お客様の大切な交通手段を確保してまいりました。しかしながら、この間、社会環境は少子高齢化や人口減少、マイカー等との競合などバス利用者数の確保が非常に困難な状況が続き、さらに近年では、新型コロナウイルス感染症拡大による新たな生活様式の定着により移動需要自体が減少したため、収入面において、極めて厳しい事業運営となっております。

他方、バス運転士を中心とする人件費や燃料費は増加傾向であり、また、最優先事項である安全対策のための投資、定期的な車両代替・利便向上策・環境対策等のコストも同様に増加傾向となっており、収入面の苦境と併せて事業経営を圧迫してきております。

しかしながら、このような事業環境であっても、公共交通としての弊社バス事業を、今後も安全かつ安定的に継続していく必要があります。そのための施策の一つとして、今般、上限運賃の変更を申請いたしました。弊社といたしましては、引き続き経営努力に努めてまいり存存ですので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2. 申請概要

- (1) 申請日 2023年 2月17日(金)
(2) 運賃改定実施予定日 2023年 7月 1日(土)
(3) 申請対象路線 弊社全路線（弊社横浜市均一運賃区間等を除く）
(4) 上限運賃の平均改定率 28.15%

なお実施運賃に関しては上限運賃より低額な実施運賃といたします。

実際の平均改定率は18%程度を予定しております。

(5) 現行・申請運賃比較表

	現行運賃		申請上限運賃※1		実施運賃(予定)※2	
	現金	ICカード	現金	ICカード	現金	ICカード
初乗り運賃	180円	178円	230円	230円	210円	210円
同 定期券 (通勤1ヶ月)	7,950円		10,270円		9,380円	

※1 申請上限運賃は、事業の経営に必要な原価に応じて算出される、バス事業者が収受してもよいとされる運賃の上限額です。

※2 実施運賃は、認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客様から収受する運賃額です。

(6) 主要区間の運賃

系統 番号	区 間 (主な経由地)	片道運賃				定期券(通勤1ヶ月)	
		現行運賃		実施運賃(予定)		現行	実施予定
		現金	IC	現金	IC		
戸 50	戸塚バスセンター～ドリームハイツ (原宿)	250円	242円	290円	290円	10,810円	12,950円
船 32	藤沢駅北口～大船駅西口 (渡内)	270円	263円	310円	310円	11,750円	13,840円
辻 26	辻堂駅北口～湘南台駅西口 (大庭隧道・駒寄・桐ヶ谷)	380円	377円	450円	450円	16,840円	20,100円
平 53	平塚駅北口～本厚木駅南口 (大神・旭町)	520円	514円	610円	610円	22,950円	27,240円
橋 01	橋本駅北口～三ヶ木 (久保沢・中野)	440円	440円	520円	520円	19,650円	23,220円

3. 輸送人員及び収支状況（弊社横浜市均一運賃区間等を除く）

		輸送人員	収支状況
2021年度	実績年度	150百万人	△4,217百万円
2023年度	平年度推計 ※3	改定前	159百万人
		改定後	155百万人
			△985百万円

※3 2023年度平年度推計の収支状況は、事業の経営に必要な原価を計上した推計値です。

2023年度平年度推計(改定後)の輸送人員および収支状況は、申請上限運賃での推計値です。

4. これまでの経営合理化状況及び今後の取り組み

弊社ではこれまでも、バス路線の子会社への管理委託を拡大し管理の細分化による輸送の効率化や事故防止など安全対策の向上を図ってまいりました。また、不採算路線の再編等による事業運営の合理化を図るとともに、利用実態に応じたダイヤ改正や車両代替期間延長による償却費削減、アイドリングストップによる燃料費削減等に努め、全国レベルにおいても低廉な賃率(※4)を維持し運賃を据え置いてまいりました。

他方、車内広告用のデジタルサイネージやバスボディへのラッピング広告掲出等による関連収入の確保にも努めてまいりました。



<車内広告用デジタルサイネージ>

今後も、上記施策を柔軟かつ機動的に実施しつつ、コロナ禍による生活様式の変化に対応した運行ダイヤの効率化、連節バスやデマンド交通の活用などによる輸送効率の向上、DX(デジタルトランスフォーメーション)による業務の効率化等に努めてまいります。

※4 運行コストに見合った1キロあたりの運賃



<連節バス>

5. 安全対策への取り組み

弊社では、経営合理化を推進しつつも、バス事業の最大の使命である安全輸送の為の施策に影響が出ないよう細心の注意を払い、今後も継続して安全対策に取り組んでまいります。

具体的には、自社営業所内に整備した教習コースにおいて専任の教官を配置し、運転技術の向上や安全教育の実施など人材の育成と事故防止教育の拡充を図っております。またバス車載器においても、ドライブレコーダーの新型機器への代替、ドライバー異常時対応システム(EDSS)搭載バス(※5)の導入など最新技術も取り入れつつ、引き続き積極的に投資を進めて安全対策に努めてまいります。



<秦野営業所教習コース>

※5 走行中の運転士に異常が発生した際、運転席もしくは車内の非常ブレーキスイッチを押すことで制動を開始し、速度を段階的に低下させて停止します。

6. サービス向上の取り組み

弊社ではサービス施策として1997年4月より土休日・夏休み期間等において小児運賃を一律現金50円とする制度や、2001年6月より割引率の高い高齢者専用の定期乗車券「かなちゃん手形」の発売を実施してまいりました。さらには、交通系ICカードの導入、金額式IC定期券やIC一日乗車券の発売など、サービス向上に努めてまいりました。

今後は、小児運賃一律50円の期間を拡大してICカード利用時には全日一律50円にするるとともに、通学定期券は運賃改定後においても現在の支払額に対し大きな負担増とならないよう割引率を引き上げるなど、子育て世代の応援に引き続き取り組んでまいります。また、「かなちゃん手形」についても、引き続き高齢者の移動支援として運賃を据え置く予定です。

さらには、ノンステップバスの導入促進やバスロケーションシステムの改良(※6)、MaaSアプリを活用したオフピーク時間帯の運賃割引チケットや近隣商業施設との連携による新たなサービス付加なども検討してまいります。また、お客様のニーズの変化を踏まえ、新路線の開設やICTを活用した新たなサービスの導入



<MaaSアプリを活用した運賃割引>

なども検討してまいります。

※6 バス停に貼付したQRコードを読み取ると、そのバス停のバス接近情報にアクセスできるシステム。

7. 今後の社会的課題への対応

今後の社会的課題である脱炭素化や労働力不足問題などにバス事業も正面から取り組む必要があります。弊社では今年度導入予定のEVバスや実証運行中の自動運転バス(※7)等の新技術導入の検討・投資を積極的に行い、これらの社会的課題への対応に取り組んでまいります。

※7 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパスにおいて自動運転バス(レベル2)を実証運行中。



<自動運転バス>

(このリリースに関するお問い合わせ先)

神奈川中央交通(株) 運輸営業部乗合担当 TEL.0463-22-8833

営業時間 9:00~17:25(土曜・休日・祝日を除く)

2023年2月24日

4月1日より小児IC運賃を一律50円とします

神奈川中央交通株式会社（本社：神奈川県平塚市、代表者：取締役社長 堀 康紀）、神奈川中央交通東株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表者：取締役社長 北村 聡）、神奈川中央交通西株式会社（本社：神奈川県平塚市、代表者：取締役社長 北村 聡）では、2023年4月1日（土）より、将来を担うお子様や子育て世代を応援する「小児IC運賃の一律50円」を開始します。

当社は1997年4月29日より、ゴールデンウィーク期間の小児運賃を1乗車一律現金50円とする「ちびっこ50円キャンペーン」を実施し、その後、春夏冬休み、土休日にも適用日を拡大いたしました。さらに、2021年9月には金額式IC定期券の導入に合わせ小児定期券についてはどの区間でも1ヶ月2,570円と低廉な金額を設定し、子育て世代の応援に取り組んでまいりました。

今般、小児運賃をICカードご利用の場合に限り、年間を通じて全区間を1乗車一律50円とします。バス利用時の小児運賃がわかりやすく、ご利用いただきやすい運賃体系とすることで、お子様の日常や通学等での移動をさらにお得にご利用いただけるようにします。

当社では、これからもお子様の成長と子育て世代を応援していくために、バス会社ならではのアプローチを行い、自治体や地元企業など地域とも連携した「子育てにやさしい公共交通」を目指してまいります。

1. 開始日
2023年4月1日（土）

2. 実施内容

小児用ICカードで神奈中バスをご利用の際は、全区間1乗車につき自動でIC運賃50円を引き去ります。

※大人用ICカードでご利用の際は、乗務員に申告の上、乗務員の操作設定後にICカードをタッチすることでIC運賃50円を引き去ります。

※深夜バスご利用時は大人運賃の半額です。

※現金での支払い時は「小児IC運賃の一律50円」の対象になりませんのでご注意ください。



3. 小児用PASMO発売窓口

神奈川中央交通のサービスセンターおよび一部営業所の窓口で小児用PASMOをご購入いただけます。

当社サービスセンター一覧 <https://www.kanachu.co.jp/bus/route/center.html>

当社営業所一覧 <https://www.kanachu.co.jp/bus/route/office.html>

※すでに小児用PASMOやこども用MY Suicaをお持ちの場合、新たに小児用PASMOを購入することはできません。

4. その他

現金50円の「ちびっこ50円キャンペーン」は2023年3月31日（金）で終了します。

【お問い合わせ先】

神奈川中央交通(株)バス案内センター

営業時間9:00~17:25(土曜・休日・祝日を除く) TEL0463-22-8833